平成20年8月7日

各　　位

会　　社　　名　株式会社ジャストシステム
代　表　者　名　代表取締役社長　浮 川 和 宣
（JASDAQ　コード番号４６８６）
問い合わせ先　執行役員広報IR室統括兼
経営企画室長代理 内 藤 興 人
Ｔ　Ｅ　Ｌ　０３－５４１２－３９００（代）

平成21年３月期第２四半期累計期間（連結・個別）及び通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年３月期(平成20年４月１日～平成21年３月31日)の第２四半期累計期間及び通期の業績予想について、平成20年５月23日付「平成21年３月期決算短信」で発表しました第２四半期累計期間及び通期業績予想（連結・個別）を下記のとおり修正いたします。

１．平成21年３月期 連結業績予想の修正

(１)第２四半期連結累計期間（平成20年４月１日～平成20年９月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	第２四半期純利益
前回予想(A)	６，４００	△２，５００	△２，５００	△２，６００
今回修正(B)	６，３６４	△１，５００	△１，５００	△１，８００
増減額(B－A)	△３６	１，０００	１，０００	８００
増減率	△０．６％	－	－	－
前期第２四半期実績（平成20年３月期第２四半期）	６，１１０	△２，８６８	△２，８５９	△３，２２２

(２)通期（平成20年４月１日～平成21年３月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	１７，３００～１７，７００	５０	０	△２００
今回修正(B)	１４，９３０	９１	１１	△３０８
増減額(B－A)	△２，３７０～△２，７７０	４１	１１	△１０８
増減率	△１３．７％～△１５．６％	８２．０％	－	－
前期実績（平成20年３月期）	１４，５７３	△３，９１１	△４，１６７	△４，７５２

２．平成21年３月期 個別業績予想の修正

(１)第２四半期累計期間（平成20年４月１日～平成20年９月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	第２四半期純利益
前回予想(A)	６，０００	△２，０００	△２，１００	△２，２００
今回修正(B)	６，０７６	△１，０００	△１，１００	△１，２００
増減額(B－A)	７６	１，０００	１，０００	１，０００
増減率	１．３％	－	－	－
前期第２四半期実績（平成20年３月期第２四半期）	５，８０６	△２，１５１	△２，１９５	△２，９４３

(２)通期（平成20年４月１日～平成21年３月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	１６，２５０～１６，６５０	３００	２５０	１５０
今回修正(B)	１４，４００	１１８	１６	△１
増減額(B－A)	△１，８５０～△２，２５０	△１８２	△２３４	△１５１
増減率	△１１．４％～△１３．５％	△６０．７％	△９３．６％	－
前期実績（平成20年３月期）	１３，９９４	△３，１６９	△３，２９４	△４，８５２

３．修正の理由

期首に想定した以上に「xfy」のターゲットユーザーのひとつである海外取引の多い企業が新規投資を控えていることから、xfy 関連事業の立ち上がりに時間を要しているため、下半期の売り上げについて大幅に下方修正することにしました。それに伴い、業務委託費や広告宣伝費の抑制、各種コストの見直し等を行うコスト削減プロジェクトを発足しました。これにより、連結・個別ともに営業利益を計上する計画としております。

（第２四半期累計期間）

第２四半期累計期間においては、連結では通期の売り上げの下方修正に対応し、上記コスト削減活動による10億円の減額を見込んでおります。個別においても上記理由により10億円のコスト削減額を見込み、営業損失を10億円、経常損失を11億円、第２四半期純損失を12億円にそれぞれ修正しました。

（通期）

連結については、国内xfy関連事業の売上高を、上記理由から保守的な計画とし、当初計画の40億円から28億円減額し、12億円としました。一方既存事業については、「ATOK」「ホームページ・ビルダー」「Kaspersky」などの販売が好調だったことから、第１四半期終了後の計画を見直し、売上高を５億50百万円上方修正しました。また、海外のXMetaL事業において、今後拡大が

見込まれる XBRL マーケットにリソースを集中させるためアメリカの営業拠点を閉鎖したことによる影響を考慮し、XMetaL 事業の売り上げ見込みを６億 50 百万円減額しました。その結果、通期の売上高の計画を 27 億 70 百万円修正し、149 億 30 百万円としました。営業利益は、５月に発足したコスト削減プロジェクトの施策としての、単体での上記コスト削減プロジェクトによる 20 億円の経費削減と、XMetaL 事業におけるアメリカの営業拠点の閉鎖等により 12 億円の経費削減を見込むことで、91 百万円に修正いたしました。

個別については、売上高を上記理由により 22 億 50 百万円修正いたしました。また、20 億円の経費削減を行うことにより、営業利益は１億 18 百万円、経常利益は 16 百万円、当期純損失は１百万円となる見込みです。

以　上